

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業生

(1) 平成27年3月の中学校卒業生数は55,334人（男子28,493人、女子26,841人）で、前年より313人（0.6%）減少している。

①「高等学校等進学者」は54,577人（男子28,027人、女子26,550人）で、前年より268人（0.5%）減少している。

②「専修学校（高等課程）進学者」は103人（男子51人、女子52人）で、前年より23人（18.3%）減少している。

③「専修学校（一般課程）等入学者」は64人（男子39人、女子25人）となっている。

④「公共職業能力開発施設等入学者」は20人（男子20人、女子0人）となっている。

⑤「就職者（進学者は含まない）」は162人（男子135人、女子27人）で、前年より12人（8.0%）増加している。

⑥「左記以外の者」は398人（男子215人、女子183人）で、前年より31人（7.2%）減少している。

⑦「不詳・死亡の者」は10人（男子6人、女子4人）であった。

図11 中学校卒業生数及び進学率の推移

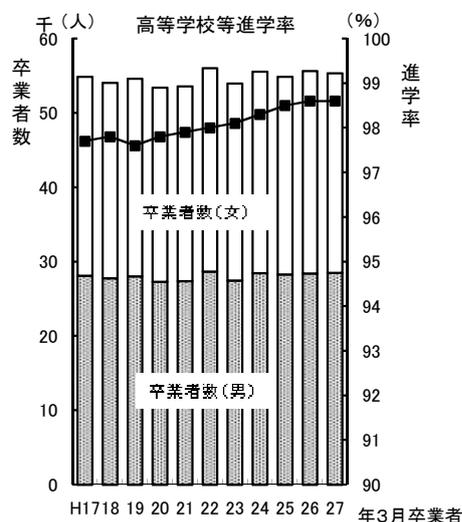


表11 中学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	高等学校等		専修学校 (高等課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	左記以 外の者	不詳・ 死亡の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	高等学校等		
		進学者 うち通信制 課程を除く A	うち通信制 課程を除く A								進学率 (%)	通信制課 程を除く 就職率 (%)	
平成17年	54,863	53,604	53,235	108	80	48	319	698	6	21	97.7	97.0	0.6
18年	54,053	52,838	52,485	91	74	50	328	669	3	17	97.8	97.1	0.6
19年	54,625	53,337	52,944	118	73	48	324	720	5	18	97.6	96.9	0.6
20年	53,415	52,225	51,749	90	74	37	332	652	5	10	97.8	96.9	0.6
21年	53,584	52,439	51,844	118	80	30	210	703	4	4	97.9	96.8	0.4
22年	56,030	54,888	54,185	128	91	41	202	671	9	15	98.0	96.7	0.4
23年	53,963	52,959	52,354	142	92	29	158	581	2	8	98.1	97.0	0.3
24年	55,569	54,606	53,995	115	99	28	187	532	2	10	98.3	97.2	0.4
25年	54,860	54,029	53,478	131	70	28	141	460	1	4	98.5	97.5	0.3
26年	55,647	54,845	54,283	126	66	24	150	429	7	7	98.6	97.5	0.3
27年	55,334	54,577	53,943	103	64	20	162	398	10	5	98.6	97.5	0.3

(2) 高等学校等進学者のうち、高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学者数は53,943人で前年より340人減少し、男子は27,714人で前年より82人増加し、女子は26,229人で前年より422人減少している。

高等学校等進学率（全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める割合）は98.6%となっている。このうち高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学率は97.5%で、前年と同率になっている。男子は97.3%で前年より0.1ポイント上昇し、女子は97.7%で前年より0.2ポイント低下している。

男女別の進学率は、昭和42年以降女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

- (3) 就職者総数（「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校（高等課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は167人（男子 139人、女子 28人）で、前年より10人増加している。
- ①就職率（全卒業者のうち就職者総数の占める比率）は0.3%で、前年と同率である。
- ②就職者総数を産業部門別にみると、最も多いのが第2次産業の87人（就職者総数の52.1%）で、次いで第3次産業の56人（同33.5%）となっている。
- ③就職者総数のうち県外（出身中学校が所在する県以外の県）へ就職した者は19人で、就職者総数の11.4%であり、前年より3.8ポイント上昇している。

2 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生

(1) 平成27年3月の高等学校卒業生は49,065人（男子24,911人、女子24,154人）で、前年より1,512人（3.2%）増加している。卒業生の進路別内訳は、「大学等進学者」27,214人、「専修学校（専門課程）進学者」9,064人、「専修学校（一般課程）等入学者」3,000人、「公共職業能力開発施設等入学者」95人、「就職者」6,621人「一時的な仕事に就いた者」552人、「左記以外の者」2,517人「不詳・死亡の者」2人となっている。

(2) 大学等進学者数は27,214人（男子 13,764人、女子13,450人）で、前年より1,549人（6.0%）増加している。
進学率（全卒業生数のうち大学等進学者の占める比率）は55.5%（男子 55.3%、女子 55.7%）となっている。
このうち、大学・短期大学の通信教育部に進学した者を除いた進学率は55.4%で、前年より1.5ポイント上昇している。
男女別の進学率は、5年連続で女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

図12 高等学校卒業生数、進学率及び就職率の推移

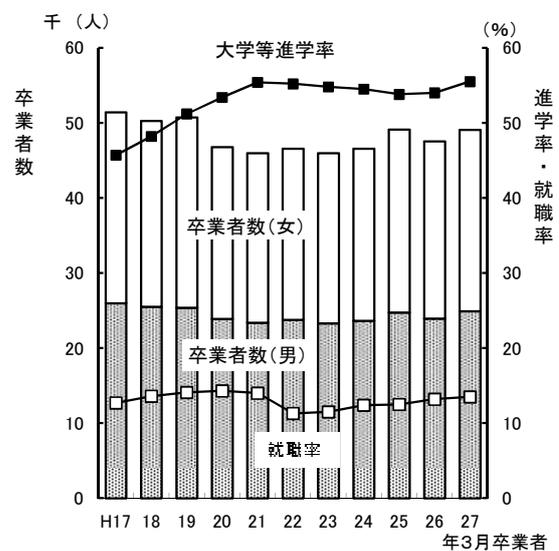


表12 高等学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	大学等進学者		専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記 以外の 者	不詳・ 死亡の 者	ABCのうち 就職してい る者(再掲)	大学等 進学率 (%)	就職率	
		A	うち通信教 育部を除く										通信教育 部を除く	(%)
平成17年	51,418	23,480	23,448	10,451	5,995	169	6,522	1,735	3,056	10	23	45.7	45.6	12.7
18年	50,280	24,213	24,186	10,065	4,902	178	6,822	1,498	2,600	2	14	48.2	48.1	13.6
19年	49,561	25,386	25,362	9,028	4,418	175	6,996	1,112	2,445	1	11	51.2	51.2	14.1
20年	46,767	24,993	24,972	7,630	4,212	126	6,668	932	2,202	2	10	53.4	53.4	14.3
21年	45,982	25,453	25,426	6,917	3,980	116	6,404	1,056	2,056	-	19	55.4	55.3	14.0
22年	46,579	25,710	25,686	7,748	4,070	120	5,271	1,266	2,389	5	12	55.2	55.1	11.3
23年	45,990	25,200	25,178	7,703	4,019	136	5,285	1,065	2,575	7	11	54.8	54.7	11.5
24年	46,565	25,359	25,337	8,347	3,434	132	5,741	916	2,627	9	11	54.5	54.4	12.4
25年	49,111	26,403	26,389	9,082	3,492	150	6,131	837	3,015	1	11	53.8	53.7	12.5
26年	47,553	25,665	25,649	9,038	2,994	110	6,258	885	2,598	5	4	54.0	53.9	13.2
27年	49,065	27,214	27,192	9,064	3,000	95	6,621	552	2,517	2	6	55.5	55.4	13.5

- (3) 専修学校（専門課程）進学者は9,064人（男子3,502人，女子5,562人）で，進学率は18.5%となり前年より0.5ポイント低下している。
- (4) 就職者総数（「就職者」に「大学等進学者」・「専修学校（専門課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は6,627人で，前年より365人（5.8%）増加している。
- ① 就職率は13.5%で，前年より0.3ポイント上昇している。
 - ② 就職者総数を産業別にみると，製造業が1,539人（就職者総数の23.2%）で最も多く，次いで卸売・小売業903人（同13.6%），医療・福祉が587人（同8.9%）等となっている。
男女別にみると，男子は，製造業が1,144人（男子就職者総数の30.1%）が最も多く，女子では，卸売・小売業が618人（女子就職者数の21.8%）と最も多くなっている。
 - ③ 就職者総数を職業別にみると，生産工程従事者が1,619人（就職者総数の24.4%）と最も多く，次いでサービス職業従事者1,440人（同21.7%）等となっている。
男女別にみると，男子は，生産工程従事者が1,307人（男子就職者総数の34.4%）女子では，サービス職業従事者が973人（女子就職者数の34.4%）と最も多くなっている。
 - ④ 就職者総数のうち，県外（出身高等学校が所在する県以外の県）へ就職した者は，1,354人（前年1,143人）で就職者総数の20.4%であり，前年より2.1ポイント上昇している。

図13 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

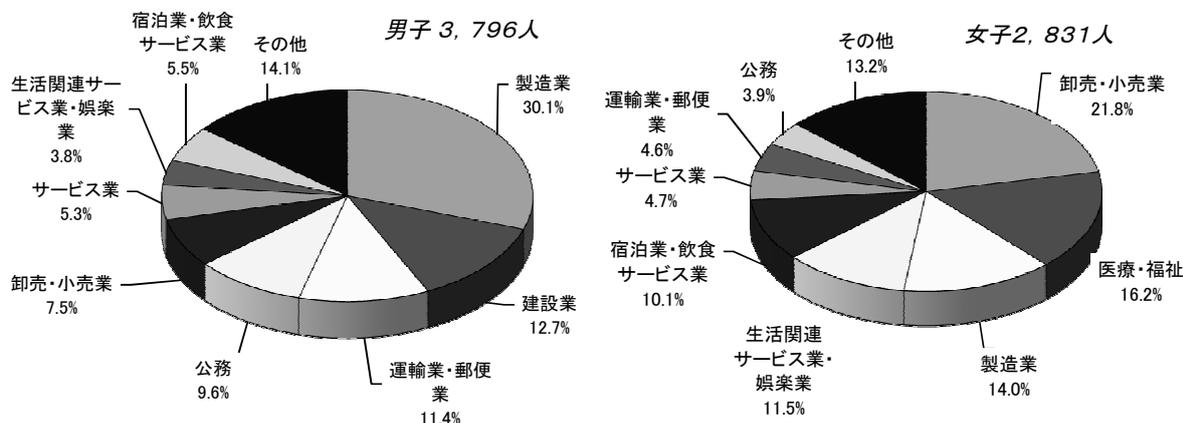
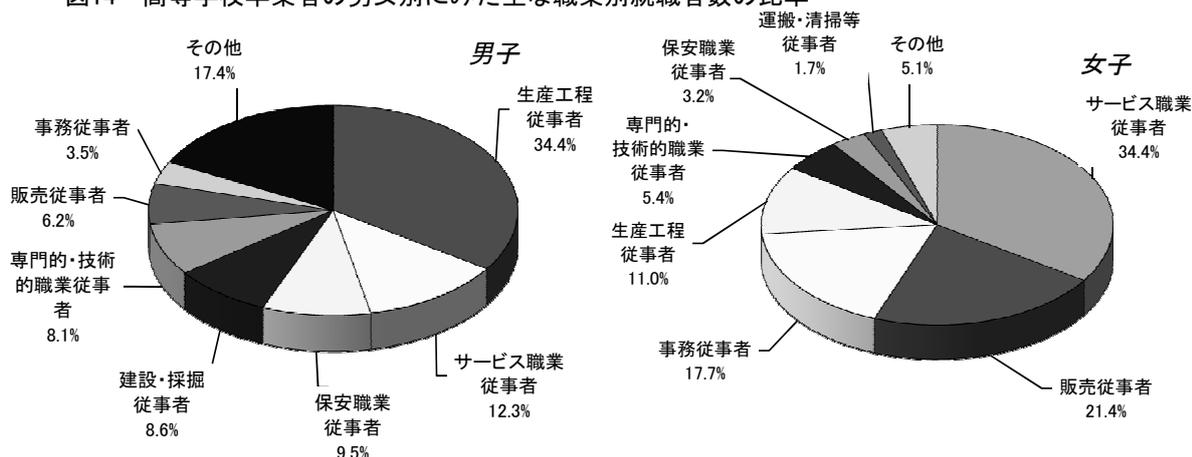


図14 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校（通信制課程）卒業生

平成26年度間の高等学校（通信制課程）の卒業生数は1,506人（男子796人，女子710人）で前年度間より157人減少している。

卒業生の進路別内訳は，「大学等進学者」266人（卒業生に占める比率17.7%），「専修学校（専門課程）進学者」357人（同23.7%），「専修学校（一般課程）等入学者」25人（同1.7%），「公共職業能力開発施設等入学者」7人（同0.5%），「就職者」422人（同28.0%），「左記以外の者」429人（同28.5%）となっている。

4 特別支援学校（中学部・高等部）の卒業生

(1) 平成27年3月の各中学部の卒業生は406人で，前年に比べ26人減少している。

卒業生のうち高等学校等進学者は，400人（卒業生に占める比率98.5%）となっている。

(2) 平成27年3月の各高等部の卒業生は977人で，昨年より79人増加している。

①卒業生のうち大学等進学者数は，31人（卒業生に占める比率3.2%）となっている。

②卒業生のうち就職者数は，372人（卒業生に占める比率38.1%）となっている。

〔不就学学齡児童生徒調査〕

- 1 **就学免除者**
就学免除者数は学齡児童（6歳～11歳）6人，学齡生徒（12歳～14歳）0人となっている。
- 2 **就学猶予者**
就学猶予者は学齡児童3人，学齡生徒3人となっている。
- 3 **1年以上居住不明者**
1年以上居住不明者は学齡児童1人，学齡生徒1人となっている。
- 4 **学齡児童生徒死亡者**
平成26年度間に死亡した学齡児童は10人，学齡生徒は13人となっている。

〔学校施設調査〕

- 1 **学校土地面積**
私立学校の土地面積は5,540,872㎡（設置者所有4,804,502㎡，借用736,370㎡）であった。
公立学校（幼保連携型認定こども園，専修学校）の土地面積は450,454㎡（設置者所有441,930㎡，借用8,524㎡）であった。
- 2 **学校建物面積**
私立学校の建物面積は1,914,370㎡（設置者所有1,892,318㎡，借用22,052㎡）であった。
公立学校（幼保連携型認定こども園，専修学校）の建物面積は91,270㎡（設置者所有91,270㎡）であった。

注）調査対象は私立の各学校（幼稚園，幼保連携型認定こども園，小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校）及び公立の幼保連携型認定こども園と専修学校である。